

令和2年度 第2回 兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会報告書

医療安全業務監査委員会兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会規程第2条に基づき監査を実施しましたので、その方法及び結果につき以下のとおり報告します。

1. 監査方法

兵庫医科大学病院における医療安全に係る業務の状況について、厚生労働省医政局総務課発出の「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う医療法等において定期的に実施することが求められる業務等の取扱いについて」（令和2年5月12日事務連絡）に従い、当委員会から事前提示を求めた資料を書面で確認し、不明な点を照会する方法によって監査を実施しました。

- ・日時：令和3年2月16日（火）から3月18日（木）
- ・委員長：宮崎 浩彰（関西医科大学 理事長特命教授（医療安全担当））
委員：夏住 要一郎（色川法律事務所 弁護士）
辰馬 勝（学校法人 関西学院大学評議員）

2. 監査実施項目

（1）業務状況報告

- ① 医療安全管理部年間業務状況報告（医療安全管理責任者の業務報告も含む）
- ② 医療の質・安全審議委員会報告
- ③ 医薬品安全管理責任者業務状況報告
- ④ 医療機器安全管理責任者業務状況報告

（2）医薬品関連の医療事故防止対策

3. 監査結果

（1）業務状況報告

医療安全管理責任者ならびに医療安全管理部の業務については、経腸栄養領域の相互接続防止コネクタに係る国際規格の導入を開始されるなど、必要な安全対策を着実に遂行されていることを確認しました。また、医療の質・安全審議委員会では医療安全管理に関わる事例が検討、評価され、職員研修においては実施方法を e-learning に切り替え、従来の内容に加えて COVID-19 に関する情報も配信されるなど、受講環境や内容について柔軟に対処されていることを確認しました。

医薬品安全管理責任者ならびに医療機器安全管理責任者においても、マニュアルの改訂や保守点検の進捗確認など、必要な取組みが着実に実施されていることを確認しました。

（2）医薬品関連の医療事故防止対策

医療事故防止対策として、医薬品の適応判断の支援や処方オーダーエラーを防ぐ複数のシステム対策が講じられていることを確認しました。引き続きヒューマンファクターズによるエラーを防ぐシステム対策の構築を期待します。なお、病院より報告のあった医薬品搬送時の引き渡しに

おけるインシデント事例については新たな事故防止策を講じておられますので、次回の監査時にその評価結果を報告してください。

4. まとめ

医療安全に係る業務について監査を実施しましたが、適正な管理が行われ、医療安全管理体制が機能していることが確認できました。当委員会としては、継続中の改善活動について引き続き検証するとともに医療安全文化の向上を期待しています。

令和3年3月22日

兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会

委員長 宮崎 浩彰

委員 夏住要一郎

委員 辰馬 勝